

2022年1月12日

仙台国際空港株式会社

国内線搭乗待合室内 加熱式たばこ専用室の新設について

このたび仙台空港では、国内線搭乗待合室内に加熱式たばこ専用室を新設いたします。

2020年4月に施行された改正健康増進法をきっかけに「望まない受動喫煙の防止」への社会的要請が高まるなか、当社では、たばこの煙やにおいの心配の少ない健康的な空港づくりを目指し、このたび加熱式たばこ専用室を設置することといたしました。

今後、更に快適な空間を提供するため、国内線搭乗待合室内においては5番ゲート付近の既存喫煙室を廃止し、お客さま向けサービスや情報提供スペースとして改修する予定です。

今後もお客さまの健康と安全を最優先に、高いホスピタリティで空の旅を彩る空港体験をお届けできるよう努めてまいります。

■ 加熱式たばこ専用室 概要

利用開始日：2022年1月14日（金）～

場所：仙台空港ターミナルビル2階 国内線搭乗待合室 7番ゲート付近



加熱式たばこ
専用室

国内線搭乗待合室内
加熱式たばこ専用室イメージ



＜加熱式たばこ専用室ご利用にあたりご協力をお願い＞

- 加熱式たばこ専用室となります。紙巻たばこの喫煙は5番ゲート及び10番ゲート付近の喫煙所にてお願いします。
- 他のお客様との間隔をあげ、混雑時のご利用はお控えください。
- マスクを外しての会話や、携帯電話等での通話はお控えください。
- ご利用後は次のご利用者様の為にも速やかにご退出をお願いします。